



第107回全国算数・数学教育研究（石川）大会
第72回北陸四県算数・数学教育研究（金沢）大会

開催ご案内

（第2次案内）

※今後の情報は随時ホームページにて更新していきます。定期的にご確認下さい。

日本数学教育学会会員様

全国各教育委員会様

全国各学校長・幼稚園長様
全国算数・数学教育関係者様

主 催 日本数学教育学会
石川県数学教育研究会

北陸四県数学教育研究会

共 催 金沢大学

後 援 文部科学省
石川県
石川県教育委員会

金沢市
金沢市教育委員会

協 賛 （公財）日本教育公務員弘済会石川支部（予定）

第107回全国算数・数学教育研究（石川）大会を、令和7（2025）年8月5日（火）から8日（金）に、オンライン形式で開催することになりましたことをご案内申し上げます。5、6日が講習会、7日から8日までを研究大会という日程です。

本大会の研究主題は「社会に開かれた算数・数学教育をめざして—未来を切り拓く子どもの育成—」です。開催地では能登半島地震や豪雨という地政学的に未曾有の災害からの復興・復旧中であるため、オンラインであります対面に劣らない充実した内容となるようスタッフ一同心を込め準備を進めているところであります。未来社会を切り拓くための算数・数学教育を語る有意義な場となることを祈念しています。関係諸機関・諸団体の皆様のご協力とご支援をお願いいたしますとともに、全国から数多くの皆様のご参加を心からお待ちしております。

日本数学教育学会長 清水 美憲
石川大会実行委員長 大谷 実

【1】研究主題 社会に開かれた算数・数学教育をめざして—未来を切り拓く子どもの育成—

【2】日 程 令和7年（2025年）8月5日（火）～8日（金）

	9:00	9:30	11:20	12:30	14:20	14:40	16:30
講習会	8月5日（火）	接続確認	講習会（Ⅰ）	昼食	講習会（Ⅱ）	休憩	講習会（Ⅲ）
	8月6日（水）	接続確認	講習会（Ⅳ）	昼食	講習会（Ⅴ）	休憩	講習会（Ⅵ）
大会	8月7日（木）	接続確認	開会式 全体講演	昼食	部会講演	休憩	シンポジウム
					高専・大学部会Ⅰ		
	8月8日（金）	接続確認	幼・小・中・高分科会Ⅰ	昼食	幼・小・中・高分科会Ⅱ		閉会式
高専・大学部会Ⅱ			高専・大学部会Ⅲ				
会議	8月6日（水）				北陸・東海 連絡協議会		北陸四県連絡会
	8月8日（金）				大会事務引継会		

【3】会 場

講習会	オンライン	高専・大学部会	オンライン
北陸・東海連絡協議会, 北陸四県連絡会	オンライン	幼稚園・小学校部会講演	オンライン
開会式, 全体講演, シンポジウム	オンライン	中学校部会講演	オンライン
幼稚園・小学校部会分科会	オンライン	高等学校部会講演	オンライン
中学校部会分科会	オンライン	閉会式	オンライン
高等学校部会分科会	オンライン	大会事務引継会	オンライン

【4】参加方法

[準備] インターネット通信環境及びパソコン・タブレット・スマートフォン等の端末をご準備ください。
※ ただし、タブレット・スマートフォンでは Zoom のチャット機能で共有された資料を受け取れない場合もございますのでご注意ください。

[資料] メールにて通知される特設 web サイトから資料データのダウンロードをお願いします。
(オプション設定の冊子体をご注文いただいた場合、後日冊子をお送りします)

[参加] 特設 web サイトにアクセスしてください。
アプリは主として Zoom を使用します (開会式, 講演等は Zoom Webinar を利用する予定です)。
※詳細は決定次第, 全国大会 web サイトにてお知らせいたします。

<申込>全国大会 web サイト (<https://www.sme.or.jp/conference/national/>) より事前申込をお願いします。
詳しくは【8】大会参加費をご覧ください。

【5】大会概要

8月7日(木)

接続確認	9:00~9:25	オンライン
■開会式	9:30~10:00	オンライン
■全体講演	10:10~12:00	オンライン
演題「数理で探る不可能立体錯視の世界」 明治大学 研究特別教授 杉原 厚吉		
■幼稚園・小学校部会講演	13:00~14:30	オンライン
演題「数学的な見方・考え方を育てる授業の創造に向けて：子どもの姿から考える」 宇都宮大学 教授 日野 圭子		
■中学校部会講演	13:00~14:30	オンライン
演題「自らの明日を生きる子どもを育む数学教育」 信州大学 教授 宮崎 樹夫		
■高等学校部会講演	13:00~14:30	オンライン
演題「遊び心が育む高校数学の創造」 横浜国立大学 教授 池田 敏和		
■シンポジウム	15:00~16:30	オンライン
テーマ「算数・数学教育における実践研究のパースペクティブ」		
コーディネーター 東京学芸大学	教授	西村 圭一
シンポジスト 静岡大学	名誉教授	熊倉 啓之
筑波大学附属小学校	教諭	青山 尚司
明治大学付属中野中学校・高等学校	教諭	菅 達徳
東京学芸大学附属国際中等教育学校	主幹教諭	菅原 幹雄

[趣旨]

日本数学教育学会の会員は、そのおよそ 55%が小, 中, 高, 高専に勤務する現職の教員であり, 伝統的に, 学会全体として実践と研究の往還をさせ, 児童・生徒の算数・数学の改善を図ってきました。

他方で, 近年, 各校種とも, それぞれの教育活動を取り巻く諸環境からの制約が, 一人ひとりの教員が行おうとする実践研究へも影響を及ぼしています。誤解を恐れずに言えば, 中・長期的なビジョンのもとで子どもの学習を考え, それにもとづいてカリキュラム構成に迫るような研究より, 既定の諸枠組みの中での改善を志向することが多くなっているように感じます。また, 地域や校内の授業研究会においても, 子どもがいかに学んでいるかという how to learn 型の眼差しより, 教師がいかに教えるかという how to teach 型の眼差しが多くなっているようにも思われます。

このような現状をふまえ, 本シンポジウムでは, 日本の算数教育の長年の課題であり, 中学・高校でも理解が不十分な生徒が散見される「割合」を例にとりながら, いま一度, これからの実践研究の方向性やアプローチ等について考えます。

8月7日(木)

■高専・大学部会 I13:00~16:30 オンライン

8月8日(金)

接続確認..... 8:30~ 8:55, 12:30~12:55 オンライン

■分科会 I, II

幼稚園・小学校部会..... 9:00~12:15, 13:00~16:15 オンライン

中学校部会..... 9:00~12:15, 13:00~16:15 オンライン

高等学校部会..... 9:00~12:15, 13:00~16:15 オンライン

■高専・大学部会 II・III..... 9:00~12:15, 13:00~16:15 オンライン

■閉会式..... 16:30~17:00 オンライン

※高専・大学部会も含め、どの分科会にも参加できます。途中参加、移動も自由です。

【6】諸会議

東海・北陸ブロック連絡会 8月6日(水) 13:30~14:30 オンライン

北陸四県連絡会 8月6日(水) 15:00~16:30 オンライン

大会事務引継会 8月8日(金) 14:00~15:30 オンライン

【7】講習会

1 期 日 2025年8月5日(火), 6日(水)

2 講習内容 算数・数学教育講座ならびに教養講座

3 受講料

事前申込期間	一般	会員	市民・学生会員 (教員を除く)
2025年4月1日(火)~7月25日(金) 24時	2,500円	2,000円	1,000円

※表示された受講料には、消費税が含まれています。

4 募集人数 小学校・中学校・高等学校とも 制限なし

5 申込

(1) 申込方法: 全国大会 web サイト (<https://www.sme.or.jp/conference/national/>) からお申込みください。クレジットカードおよびコンビニエンスストアでの支払いが可能です(振込手数料はかかりません)。

4月1日(火)より受付を開始します。

(2) 申込締切: 2025年7月25日(金) 24時

6 内容

	小学校	中学校	高等学校
I 8/5 9:30~ 11:20	中野 博之(弘前大学) 教育改革の中での 算数科授業の改善について	中川 裕之(東京理科大学) 「なぜ」を追求する 数学教育の実際と理論	小林 廉(国立教育政策研究所) 高等学校数学科における これからの授業づくり
II 8/5 12:30~ 14:20	加藤 久恵(兵庫教育大学) 自律的な学びを促す 算数科の学習指導 — 比例的推論の進展を目指して —	藤原 大樹(鳴門教育大学) 2量の関係を既知の関数とみなす ことに関わる学習指導の改善	飯島 康之(愛知教育大学) 高校数学と ICT の 関わりについて — ICT で数学教育は 変わるのだろうか —
III 8/5 14:40~ 16:30	布川 和彦(上越教育大学) 意味を大切に 算数の教材研究	清水 宏幸(山梨大学) 問題解決のために文字式を 活用する力を育成する学習指導	藤井 良宜(宮崎大学) 社会における統計データの活用 — 医療関連の事例を中心に —

	小学校	中学校	高等学校
IV 8/6 9:30～ 11:20	銀島 文（国立教育政策研究所） 指導と評価	水谷 尚人（国立教育政策研究所） 中学校数学科における教育課程の 基準等の在り方について	真野 祐輔（広島大学） 論理的思考の文化論から 数学教育の立ち位置を再考する
V 8/6 12:30～ 14:20	市川 啓（宮城教育大学） 乗法概念の進展を促す学習指導	影山 和也（広島大学） 数学学習における ICT との付き合い方	成田 慎之介（東京学芸大学） 「生徒にとっての問い」を基に デザインする数学科授業
VI 8/6 14:40～ 16:30	清野 辰彦（東京学芸大学） 算数教育における創造について	小松 孝太郎（筑波大学） 学校数学における 数学的探究とその促進	小林 徹也（茨城県立竜ヶ崎第一 高等学校・附属中学校） 社会に開かれた高等学校 数学教育をめざして —「授人以魚 不如授人以漁」を考える—

7 その他

- (1) 8月5日（火）、6日（水）ともに、9:30 開会の前に諸連絡がありますので、9:20 にお集まりください。
(2) 受講された方には、日本数学教育学会会長名の講習修了証を発行します。

【8】大会参加費

- ◆大会参加事前申込をご利用ください。当日申込はございません。
- ◆大会参加事前申込は全国大会 web サイト（ <https://www.sme.or.jp/info/national/> ）から行うことができます。クレジットカードまたはコンビニエンスストアでの支払いが可能です（振込手数料はかかりません）。
- ◆研究発表申込をしていただいた方は、2025年6月30日（月）24時までに大会参加申込することが必要です。大会参加申込がない場合、発表が取り消される場合があります。

事前申込期間	一般	会員	学生会員	市民 (教員を除く)
2025年4月1日（火）～6月30日（月）24時	4,000円	3,300円	2,300円	2,000円
2025年7月1日（火）～7月25日（金）24時	5,000円	4,300円	2,300円	2,000円

※市民参加者には発表要旨集は含まれません。

※表示された参加費には、消費税が含まれています。

【9】紙媒体の冊子の販売について（6月30日（月）受付締切）

原則として、大会要項、発表要旨集、講習会テキストとも、電子媒体での提供となります。上記の参加費・受講料には、特設 web サイトからの事前ダウンロードによる資料提供が含まれますが、紙媒体での冊子は含まれません。紙媒体での冊子をご希望の場合、以下の代金にて送付いたします。

- ・大会発表要旨集 3,000円（送料および消費税込）
- ・講習会テキスト 1,000円（送料および消費税込）

発表要旨集については大会参加申込時に、講習会テキストについては受講申込時に、オプションを選択していただければ、後日冊子をお送りします。

【10】第107回全国算数・数学教育研究（石川）大会実行委員会事務局

本大会についてのお問い合わせやご連絡は、下記大会事務局にメールにてお願いいたします。

なお、当日は、お問い合わせ等に対応するための Zoom によるヘルプデスクを開設する予定です。詳しくは、特設 web サイトにてご案内いたします。

第107回全国算数・数学教育研究（石川）大会 実行委員会

事務局長：伊藤 伸也（金沢大学学校教育系）

E-mail: ishikawa2025@sme.or.jp